

教育委員会の点検・評価報告書

(令和元年度事業対象)

令和2年12月

大網白里市教育委員会

目 次

- 1 教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等

- 2 大網白里市教育委員会
 - 2-1 教育委員会の概要
 - 2-2 教育長及び教育委員
 - 2-3 教育委員会会議
 - 2-4 教育委員の会議・研修等
 - 2-5 教育委員会組織
 - 2-6 各課の紹介
 - 2-7 教育委員会教育費予算・決算
 - 2-8 教育施設一覧
 - 2-9 園児数、児童数、生徒数、教職員数等

- 3 令和元年度の大網白里市教育委員会の取り組み
 - 3-1 平成31年度大網白里市教育基本方針
 - 3-2 令和元年度における主な事務事業の成果
 - 3-3 各課等における取り組み及び成果等

- 4 資 料

1 教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等

1-1 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、平成20年4月1日から施行され、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1-2 対 象

令和元年度に実施した事務事業

1-3 方 法

平成31年度の基本方針に基づき、各所属において所管する事務事業を自己評価した後、教育委員会において検討し、点検・評価を行いました。

その後、学識経験者から意見・助言をいただきました。

2 大網白里市教育委員会

2-1 教育委員会の概要

教育委員会とは、教育、学術、文化などの地方教育行政を処理するために、市長から独立した行政委員会として設置され、教育長及び4人の教育委員で組織している合議制の執行機関です。

教育委員会会議を毎月1回定例とし、必要に応じて臨時会を開催します。教育長は教育委員会会議を主催し、教育委員会を代表します。

教育長は教育委員会の指揮監督のもと、事務局の長として教育委員会の権限に属するすべての事務を総括し、また事務局職員を指揮監督します。

2-2 教育長及び教育委員

役職名	氏名	任期	委員就任年月日
教育長	深田 義之	平成31年4月7日 ～令和4年4月6日	
教育長 職務代理者	齋藤 壽彌	平成28年12月22日 ～令和2年12月21日	平成16年12月22日
委員	椎名 英子	平成30年12月22日 ～令和4年12月21日	平成26年12月22日
委員	今井 克典	平成30年6月1日 ～令和3年6月23日	平成30年6月1日
委員	炭田弥奈子	令和元年12月23日 ～令和5年12月22日	令和元年12月23日

※令和2年3月31日現在

2-3 教育委員会会議

■ 平成31年4月定例教育委員会

平成31年4月16日

議案	大網白里市教育支援委員会委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市社会教育委員の委嘱について	可決

■ 令和元年5月定例教育委員会

令和元年5月21日

議案	令和元年度教科用図書山武採択地区協議会規約の承認について	可決
議案	令和元年度教科用図書山武採択地区協議会委員の選出について	可決
議案	令和元年度教科用図書山武採択地区調査員の推薦について	可決
議案	大網白里市文化財審議会委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市図書室協議会委員の委嘱について	可決

■ 令和元年6月定例教育委員会

令和元年6月19日

議案	市議会定例会提出議案（令和元年度6月補正予算）に同意することについて	可決
議案	大網白里市要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	大網白里市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について	可決

■ 令和元年7月定例教育委員会

令和元年7月17日

議案	大網白里市学校給食事業検討審議会委員の委嘱について	可決
----	---------------------------	----

■ 令和元年8月定例教育委員会

令和元年8月20日

議案	市議会定例会提出議案（令和元年度9月補正予算）に同意することについて	可決
議案	市議会定例会提出議案（大網白里市立幼稚園保育料に関する条例の一部を改正する条例の制定について）に同意することについて	可決

議案	大網白里市立幼稚園保育料に関する条例施行規則を廃止する規則の制定について	可決
議案	令和2年度大網白里市立幼稚園の園児募集について	可決

■ 令和元年9月定例教育委員会

令和元年9月18日

議案	大網白里市学校薬剤師の委嘱について	可決
議案	文化フェスタ事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	日本ボーイスカウト大網白里第1団事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市郷土芸能保存会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市国際交流協会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市美術会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市子ども会育成連絡協議会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市PTA読書会連絡協議会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市青少年相談員連絡協議会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市家庭教育学級事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市文化協会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市スポーツ協会事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市産業文化祭事業補助金交付要綱の制定について	可決
議案	大網白里市図書室協議会委員の委嘱について	可決

■ 令和元年11月定例教育委員会

令和元年11月19日

議案	市議会定例会提出議案（令和元年度12月補正予算）に同意することについて	可決
議案	教育委員会の点検・評価報告書の議会提出及び公表について	可決

議案	大網白里市立小学校及び中学校管理規則及び大網白里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市立小学校及び中学校管理規則及び大網白里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決

■ 令和元年12月定例教育委員会

令和元年12月17日

議案	令和元年度末及び令和2年度大網白里市公立学校等職員人事異動方針について	可決
議案	大網白里市公民館運営審議会委員の委嘱について	可決

■ 令和2年1月定例教育委員会

令和2年1月21日

議案	市議会定例会提出議案（令和元年度2月補正予算）に同意することについて	可決
議案	市議会定例会提出議案（令和2年度当初予算）に同意することについて	可決

■ 令和2年2月定例教育委員会

令和2年2月20日

議案	令和2年度大網白里市教育基本方針について	可決
----	----------------------	----

■ 令和2年3月定例教育委員会

令和2年3月18日

議案	大網白里市要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	大網白里市小学校及び中学校特別支援教育支援員設置に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	可決
議案	令和2年度大網白里市立幼稚園園長の任命について	可決
議案	令和2年度学校評議員の委嘱について	可決
議案	大網白里市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可決
議案	産業医の委嘱について	可決
議案	大網白里市社会教育指導員に関する規則及び大網白里市家庭教育指導員の設置に関する規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市社会教育指導員設置に関する施行規程及び大網白里市家庭教育指導員の設置に関する施行規程の一部を改正する訓令の制定について	可決

議案	大網白里市放課後子ども教室推進事業実施要綱の制定について	可決
議案	大網白里市家庭教育指導員の任命について	可決
議案	大網白里市スポーツ推進委員の委嘱について	可決

2-4 教育委員の会議・研修等（令和元年度）

- 4月～3月 市定例教育委員会会議（月1回開催）〔市別棟大会議室等〕
- 4月22日 山武地区教育委員会連絡協議会理事会・表彰者選考会
〔大網白里市役所〕
- 5月17日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰式・総会
〔大網白里市役所〕
- 5月21日 千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会 〔茂原市民会館〕
- 5月31日 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会 〔山梨県北杜市〕
- 9月27日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰者選考会・理事会
〔大網白里市役所〕
- 11月 1日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰式・研修会 〔大網白里市役所〕
- 1月30日 千葉県市町村教育委員会連絡協議会第2回教育長・教育委員研修会
〔市原市市民会館〕
- 2月 6日 市総合教育会議 〔市立大網東小学校〕
- そ の 他 大網白里市や教育委員会が主催する行事及び各幼稚園、小・中学校
が主催する行事に参加しています。

2-5 教育委員会組織

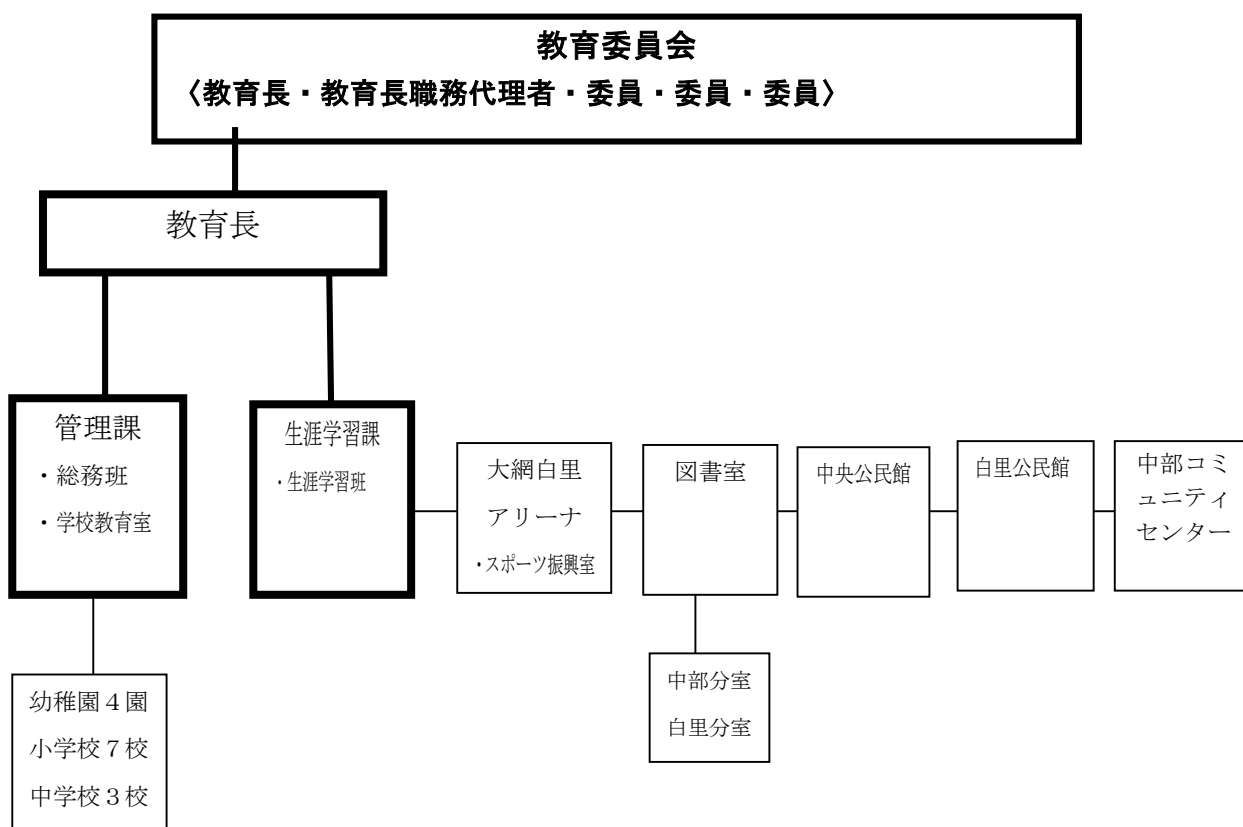
1. 教育委員会の使命

教育委員会の使命は、市民が等しく、あらゆる機会に、あらゆる場所で、教育の機会を享受できるようにすることです。

そのため、学校教育施設整備を進め、幼児・児童・生徒が安全かつより快適に学習できる教育環境を整えます。

また、核家族化・余暇時間の増加・高齢化等の進展により社会環境が変化する中で、市民が生涯学習に親しめる場の提供や、スポーツ・レクリエーションを楽しむ場を提供します。

2. 組織（平成31年4月1日現在）



3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

平成30年度 予算現額	令和元年度 予算現額	比 較	一般会計予算に占め る教育費予算の割合
2, 1 6 9, 3 9 9	2, 1 9 4, 7 2 3	2 5, 3 2 4	1 2. 6 5 %

2-6 各課の紹介

◆ 管 理 課 ◆

1. 総務班の役割は、地方教育行政を運営するための教育委員会の事務局を担当し、教育行政の総合的な企画、運営により、多様化する教育ニーズに的確に応え、教育行政の振興を図ることです。また、教育施設の維持管理、整備を進め、教育環境の向上を図ります。

学校教育室の役割は、急激な社会の変化に主体的に対応し、新しい時代を担う健康で知性と徳性を備えた心豊かな幼児・児童・生徒の育成をめざし、生涯学習の基礎づくりとして学校教育の充実を図ることです。

2. 職員の配置状況 職員数 15名

課長・副参事・主幹・副課長

総務班 5名

学校教育室 8名（副参事・主幹含む）

3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

平成30年度 予算現額	令和元年度 予算現額	比 較	一般会計予算に占め る管理課予算の割合
1,773,693	1,799,399	25,706	10.37%

◆ 生涯学習課 ◆

1. 生涯学習班の役割は、生涯学習の普及啓発に努め、従来の社会教育の一層の充実を図りながら、生涯学習の推進にふさわしい環境づくりを推進していくことです。生涯学習は、あらゆる年齢層の人が学校、家庭、職場、地域社会において、知識・技術を習得し、情操を養い、心身の健康を保持・増進するなど、自己の形成と生活の向上に必要なものです。

学校、家庭、職場、地域社会の連携を図る学社融合事業などを積極的に検討し、市民の学習機会の拡充、文化財の保護を進めるとともに、「いつでも・どこでも・誰でも」学べる生涯学習をめざします。

公民館（コミュニティセンター）の役割は、生涯学習の施設として、市民の学習活動、文化活動の場や情報などを提供することです。

図書室の役割は、生涯学習における「知」の拠点として、市民の「読む・調べる・見る・聞く」という主体的な「学び」に対応するため、知識や情報などを提供することです。

スポーツ振興室の役割は、住民がいつでも・どこでも・誰でも、それぞれの能力や身体状況に応じて、手軽に楽しく、しかも継続的にスポーツ・レクリエーションができるように、その推進体制の確立と施設の整備・充実を図ることです。

そのために、体育協会やスポーツ推進委員、各種スポーツ団体が連携を図りながら、各種スポーツ教室やスポーツイベントを開催するとともに、大会等に参加し、スポーツ・レクリエーションの推進に努めています。また、そうした環境づくりのため、住民の方々が安心して気持ちよく利用できるように施設の整備や維持・管理・運営にあたっています。

2. 職員の配置状況 職員数 28名

課長・副課長

生涯学習班 6名（臨時1名）

図書室5名（臨時13名）、中央公民館2名（臨時3名）、白里公民館5名（出張所併任5名）、中部コミュニティセンター2名（臨時2名）

スポーツ振興室 6名（臨時7名）

3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

平成30年度 予算現額	令和元年度 予算現額	比 較	一般会計予算に 占める生涯学習課 予算の割合
395,706	395,324	△382	2.27%

2-7 教育委員会教育費予算・決算

(1) 令和元年度一般会計予算と教育費 (単位：千円)

一般会計予算現額	教育費予算現額	一般会計予算における教育費の占める割合
17,345,358	2,194,723	12.65%

(2) 令和元年度教育費の各種決算

(単位：千円)

項目	決算額	割合 (%)
教育総務費	185,258	10.09
小学校費	712,977	38.83
中学校費	287,469	15.65
幼稚園費	266,878	14.53
社会教育費	269,331	14.67
保健体育費	114,458	6.23
合計	1,836,371	100.00

(3) 一般会計決算額及び教育費決算の推移 (単位：千円)

年度	一般会計決算	教育費決算	一般会計決算における教育費の占める割合
令和元年度	15,862,255	1,836,371	11.6%
平成30年度	15,217,526	1,446,844	9.5%
平成29年度	15,279,514	1,752,570	11.5%
平成28年度	15,223,712	1,561,125	10.3%
平成27年度	15,195,113	1,704,997	11.2%
平成26年度	14,011,653	1,666,820	11.9%
平成25年度	13,919,066	2,175,395	15.6%
平成24年度	12,928,379	1,593,444	12.3%

2-8 教育施設一覧

【幼稚園一覧】

施設名	所在地
大網幼稚園	大網白里市大網391番地1
瑞穂幼稚園	大網白里市永田1117番地
増穂幼稚園	大網白里市南飯塚299番地1
白里幼稚園	大網白里市南今泉3344番地

【小学校一覧】

施設名	所在地
大網小学校	大網白里市みどりが丘三丁目18番地3
瑞穂小学校	大網白里市永田1055番地
増穂小学校	大網白里市北飯塚281番地
白里小学校	大網白里市南今泉3349番地
大網東小学校	大網白里市富田32番地2
増穂北小学校	大網白里市上貝塚317番地
季美の森小学校	大網白里市季美の森南一丁目28番地

【中学校一覧】

施設名	所在地
大網中学校	大網白里市金谷郷275番地
白里中学校	大網白里市細草1385番地1
増穂中学校	大網白里市北飯塚200番地1

【 公民館・文化施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
青少年研修センター	大網白里市上貝塚 7 4 番地
中央公民館	大網白里市大網 1 2 1 番地 2
白里公民館	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
中部コミュニティセンター	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図 書 室	大網白里市大網 1 0 0 番地 2
図書室中部分室	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図書室白里分室	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
十 枝 の 森	大網白里市北吉田 1 5 4 外

【 体育施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
大網白里アリーナ	大網白里市上貝塚 1 6 0 番地
柔 剣 道 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
弓 道 場	大網白里市上貝塚 7 9 番地 3
白里地区スポーツセンター	大網白里市細草 1 3 8 5 番地 1
野 球 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
テニスコート	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 3
運 動 広 場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 1
ゲートボール場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 4
駒 込 広 場	大網白里市駒込 2 4 8 番地 1
サ ッ カ ー 場	大網白里市季美の森南一丁目 3 5 7 9 番地 2 2
季美の森多目的広場	大網白里市季美の森南一丁目 3 6 1 2 番地 1 0 1

2-9 園児数、児童数、生徒数、教職員数等

■ 幼稚園園児数、教員数

(単位：人 各年5月1日現在)

区分	学級数	定員	園児数	3歳	4歳	5歳	男	女	教員数
平成22年度	16	610	358	91	122	145	187	171	34
23	16	610	354	99	130	125	174	180	34
24	17	610	375	101	137	137	196	179	36
25	18	610	376	96	132	148	200	176	38
26	16	610	357	90	131	136	182	175	37
27	17	610	329	80	118	131	168	161	39
28	17	610	285	60	104	121	146	139	40
29	16	610	249	83	66	100	123	126	38
30	15	610	231	74	91	66	119	112	37
令和元年度	14	610	241	68	83	90	130	111	38

(教員数は、臨時教諭を含む。)

■ 幼稚園施設、人員の現況

(単位：人 令和元年5月1日現在)

施設名	学級数	定員	園児数	3歳	4歳	5歳	教員数
大網幼稚園	4	170	74	16	35	23	11
瑞穂幼稚園	3	170	56	17	10	29	10
増穂幼稚園	4	170	75	22	26	27	11
白里幼稚園	3	100	36	13	12	11	6

(教員数は、臨時教諭を含む。)

■ 小学校の児童数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成22年度	2,749 (36)	1,422 (24)	1,327 (12)	430	421	447	467	468	516
23	2,628 (39)	1,366 (31)	1,262 (8)	385	434	420	451	469	469
24	2,549 (50)	1,317 (38)	1,232 (12)	381	380	425	414	441	458
25	2,487 (46)	1,283 (33)	1,204 (13)	399 (5)	376 (10)	386 (7)	427 (9)	409 (8)	444 (7)
26	2,433 (50)	1,228 (35)	1,205 (15)	390 (3)	397 (7)	373 (10)	384 (9)	426 (10)	413 (11)
27	2,386 (43)	1,201 (31)	1,185 (12)	385 (4)	393 (3)	393 (7)	369 (9)	376 (11)	427 (9)
28	2,361 (40)	1,176 (29)	1,185 (11)	393 (2)	385 (4)	392 (5)	397 (9)	376 (9)	378 (11)
29	2,361 (41)	1,186 (27)	1,175 (14)	392 (4)	395 (3)	376 (5)	393 (8)	392 (12)	372 (9)
30	2,353 (34)	1,183 (22)	1,171 (12)	373	388 (5)	395 (3)	381 (5)	391 (7)	391 (14)
令和元年度	2,273 (31)	1,143 (20)	1,130 (11)	306 (4)	374 (4)	389 (9)	397 (3)	380 (5)	396 (6)

■ 中学校の生徒数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年
平成22年度	1,486 (18)	757 (8)	729 (10)	468	505	513
23	1,479 (19)	752 (8)	727 (11)	493	464	503
24	1,414 (16)	710 (9)	704 (7)	446	491	461
25	1,394 (19)	710 (12)	684 (7)	442 (11)	444 (4)	489 (4)
26	1,336 (21)	707 (15)	629 (6)	420 (6)	448 (11)	447 (4)
27	1,293 (23)	687 (16)	606 (7)	403 (9)	419 (6)	448 (8)
28	1,267 (23)	669 (17)	598 (6)	418 (9)	408 (8)	418 (6)
29	1,209 (26)	625 (19)	584 (7)	361 (7)	418 (9)	404 (10)
30	1,176 (24)	590 (16)	586 (8)	366 (8)	363 (7)	423 (9)
令和元年度	1,135 (26)	568 (19)	567 (7)	379 (10)	367 (9)	363 (7)

()内は特別支援学級児童・生徒数

■ 小学校別児童数

(単位：人 令和元年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数
総 数	2,273 (31)	310	378	398	400	385	402	98 (14)
大網小学校	671 (4)	106	117	132	112	101	103	24 (2)
瑞穂小学校	491 (7)	67	79	78	81	89	97	19 (2)
増穂小学校	249 (4)	28	45	43	50	42	41	13 (2)
白里小学校	242 (4)	28	42	26	50	41	55	12 (2)
大網東小学校	255 (5)	32	43	54	38	45	43	12 (2)
増穂北小学校	212 (3)	32	29	39	43	35	34	10 (2)
季美の森小学校	153 (4)	17	23	26	26	32	29	8 (2)

()内は特別支援学級数・児童数

■ 中学校別生徒数

(単位：人 令和元年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	学 級 数
総 数	1,135 (26)	389	376	370	42 (6)
大網中学校	735 (17)	254	244	237	24 (3)
白里中学校	148 (5)	46	53	49	8 (2)
増穂中学校	252 (4)	89	79	84	10 (1)

()内は特別支援学級数・生徒数

3 令和元年度の大網白里市教育委員会の取り組み

3-1 平成31年度大網白里市教育基本方針

1. 心豊かな子どもたちの育成

時代の変化に対応した教育内容の充実を図り、創造性と心豊かな子どもたちの育成を進めます。また、学校運営への地域住民の参加や地域の教育資源の積極的活用など、地域と一体となった学校づくりを進めるとともに、次世代を担う青少年を地域ぐるみで育てていく体制を整え、地域活動と連携した育成活動を進めます。

(1) 幼児教育

施策1 就学前教育の充実

①教育内容の充実

- 幼稚園教育要領に基づいた教育課程を編成し、園教育目標の具現化を推進するとともに、生きる力の基礎を育む教育を推進します。
- 特別支援教育の充実や発達課題に即した指導を推進します。
- 自然や農業など地域環境を活かした体験的な活動を推進します。
- 幼稚園から小学校への円滑な接続を図るため小学校との連携・交流を進めます。
- 幼稚園と保育所職員の相互研修など教職員の育成を進めます。

②教育環境の整備

- 各幼稚園施設の補修や保育用備品、図書備品の購入など、教育環境の整備を図ります。

③子育て支援機能の充実

- 幼稚園施設の開放や子育て支援相談を実施します。
- 家庭教育学級、学習機会の拡充など家庭教育の支援、幼稚園における子育て支援を充実させます。
- 幼稚園と保育所の機能を合わせもった認定こども園の可能性について検討します。

(2) 学校教育（義務教育）

施策1 教育内容の充実

①「生きる力」の育成

- 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育てます。
- 学習指導要領に基づいた教育課程を編成し、主体的・対話的で深い学びを通して知識や技能の習得とともに思考力や判断力・表現力の育成を図ります。
- 新学習指導要領の実施に向けて、新たな教育課程の編成について検討します。

- 少人数指導など個に応じた指導の一層の充実を図ります。
- 「生きる力」を育むため、①「あいさつの励行」②「集団生活の向上」③「学習規律の定着」④「発達の段階に応じた教育の推進」⑤「職員室文化の創造」に重点的に取り組みます。
- 「朝の読書」の充実による読書活動の推進及び「ドリルタイム」の充実による基礎・基本の定着を図ります。

②心身の健康な児童・生徒の育成

- 「豊かな心」を育む道徳教育の充実を図ります。
- 「考え、議論する道徳」を意識した「特別の教科 道徳」の指導方法の工夫改善を図ります。
- 体育科・保健体育科の授業の充実を目指します。
- 児童・生徒の健康管理・増進を図り、運動に親しむ資質や能力の育成と向上を推進します。
- 学校給食の安全確保・充実を図るとともに、地産地消の推進、食に関する指導の充実を推進します。
- 家庭での食生活や基本的な生活習慣の改善を促進します。

③いじめの根絶

- いじめ防止基本方針のもと、いじめは、どの学校・どの学級でも起こりうるもので、「すべての児童等が係わる問題である」という基本認識にたち、早期発見・早期対応に努め、保護者・地域・専門機関と連携していじめ防止及び問題の解決に取り組めます。

④特別支援教育の充実

- 特別な支援を必要とする児童・生徒のニーズに応じた支援の充実と特別支援教育支援員の配置を図ります。
- 特別支援教育ネットにより保育所・幼稚園・小学校・中学校・関係機関との連携を進めます。
- 「ことばの教室」の指導体制を整備し指導の充実を図ります。

⑤地域を教材にする体験的教育の推進

- 環境、福祉、農業など地域資源を教材にする体験的な教育、郷土学習を推進します。
- 勤労観・職業観を育てるキャリア教育の推進を図ります。

⑥保・幼、小、中の連携

- 発達の連続性を確保する情報共有や授業の相互参観など連携の充実を図ります。

⑦教育相談の充実

- スクールカウンセラーや子どもと親の相談員などとの連携による教育相談体制の確立・カウンセリングの充実を図り、学校への不適応やいじめ防止への迅速な対応を進めます。
- 適応指導教室(ハートフルさんぶ)などとの連携により、長欠児童・生徒の解消

を進めます。

⑧高度情報化、国際化への対応

- 学校の情報基盤の整備を図り、ICTを活用した情報教育を推進します。
- プログラミング教育の実施に向けて準備を進めます。
- 英語指導助手(ALT)の活用による外国語活動・外国語科・英語、国際教育の充実を進めます。
- ALTを活用した楽しい小学校の英語の授業づくりを進めます。
- 教職員の基本的な業務の効率化・標準化のための校務支援システムの活用を図ります。

⑨教職員研修の充実

- 教職員の資質や能力を高める研修の充実を図ります。

施策2 教育環境の整備

①学校施設の整備

- 学校施設や設備の維持管理・保守、改善を図ります。
- 市内全小中学校へ、空調設備を設置できるよう整備を進めます。

②学校や地域の安全対策の強化

- 通学路の点検など地域環境の整備に努めるとともに、防犯・防災の視点を持ち地域ボランティア活動と連携し、安全対策を強化します。
- 緊急地震速報受信システムや災害緊急情報配信システムの導入により、安全・安心な環境づくりを進めます。

③地域と連携する学校運営

- 学校評議員の活用、学校評価の公表など学校からの情報発信の充実と地域との連携・協力による学校運営を図ります。
- 体験学習や郷土学習の講師などに地域人材の活用を進めます。

④家庭・地域・学校の連携による地域教育力の向上

- PTA活動との連携による家庭教育への支援を充実します。
- 子どもたちと地域住民のふれあいなど、各種活動団体の分担と協働により、地域ぐるみで子どもたちを育成していく地域教育力の向上への取り組みを促進します。

施策3 高等学校との連携

①高校が有する教育資源の活用

- 大網高校の農場での体験学習や大網高校産品を学校給食への食材料として利用するなど、高校と連携し、食への関心を高め、社会科・生活科等の学習に生かします。

2. 生涯を通じた学習活動の推進

自ら学ぶ生涯学習社会を浸透させていくため、活動施設などの有効活用に向けた機能整備と相互連携を進めるとともに、多様な学習機会と情報の提供、指導体制の充実を図り、自己実現に向けた住民の主体的な取り組みを促進し、さまざまな学習成果が地域社会・まちづくりに還元されるよう努めます。また、文化・スポーツ施設の機能整備と有効利用を進め、各種文化事業やスポーツ事業の充実と活動組織の育成を図り、住民相互の交流を促進します。さらに、住民の誇りである貴重な有形無形の歴史文化資源の保全・継承に努めるとともに、情報発信による有効な活用を進めます。

(1) 生涯学習

施策1 学習推進体制の充実

①「生涯学習推進計画」の推進

- 「生涯学習推進計画」にもとづき、住民の生活課題、ライフステージ、まちづくり課題に密接な生涯学習を推進します。

②推進母体組織の機能強化

- 生涯学習推進本部及び生涯学習推進協議会、社会教育委員会議の機能強化を図るとともに、関連する活動団体組織との機能分担により、生涯学習推進体制の充実を図ります。

③学習機会の拡充

- 各種講座、公民館事業など、生涯学習事業内容と運営の強化を図り、今日的な住民の生活課題、まちづくり課題についての学習情報や成果が共有できる機会の拡大を進めます。
- 「非核平和都市宣言」にもとづいた、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝える非核平和事業を推進します。
- 社会教育施設における教室の見直しなどの検討を進めるとともに、住民のニーズに沿った学習活動の場の提供を推進します。

④学習活動団体の育成と相互連携の推進

- さまざまな学習課題に対応する活動団体の育成を進め、団体相互の交流、連携した取り組みを促進します。

⑤指導者の育成と確保

- 社会教育主事などの指導者の養成と配置を図るとともに、生涯学習支援ボランティアへの支援を進めます。

施策2 学習関連施設の充実

①関連施設の整備

- 既存の社会教育施設の計画的な改修及び維持管理に努めます。
- 子どもから高齢者まで利用できる施設の拡充に努めます。

②施設の管理運営の充実

- 学習施設の目的に応じた管理運営体制の最適化を推進します。
- ③関連施設の有効活用
 - 施設利用の予約の利便化などを進めます。

施策3 学習活動の支援

- ①学習情報の提供方法の充実
 - 広報紙、ホームページ活用の拡大など、生涯学習案内情報の提供、伝達手段の充実を図ります。
- ②学習プログラムの提供
 - ライフステージに対応した学習プログラムの企画と学習機会の提供を図ります。
- ③自主企画運営講座の活動支援
 - 住民による自主企画講座の募集と活動を支援し、自主運営グループの育成を進めます。
 - ボランティア講師制度を活用した市民相互における学習の機会を推進します。
- ④まちづくり、地域課題対応の学習企画の推進
 - 住民との協働、地域活性化、郷土学習機会の提供など、まちづくりに密接な学習活動を推進します。
 - 子どもから高齢者まで異世代が参加できる世代間交流を促進する事業を推進します。
- ⑤生涯学習を通じた交流
 - 市の自然、郷土文化、産業など地域資源を活用し、市内外の芸術文化、創作活動グループなどが交流しながら学習する企画を推進します。

施策4 公共読書施設の充実

- ①図書サービスの充実
 - 生涯学習を行う利用者に必要な知識・情報を提供するための施設として、所蔵資料の充実を図ります。
 - 施設の狭あい化に対応するため、引き続き書庫棟に相当する蔵書スペースの確保を図り、図書施設の環境改善に努めます。
 - 保健文化センターの施設老朽化に対応するため、計画的に改修を進めます。
 - 効率的な資料の購入を行うとともに、相互貸借も活用し、住民ニーズに可能な限り応えていけるよう努めます。
 - 図書システムについては、システムの維持管理及びホームページの充実などを行い、利便性の向上に努めます。
- ②児童サービス及び各種団体との協力
 - 住民が図書室に親しみを持てるよう、おはなし会、映画会を開催するなど、児童サービスを推進し、利用の促進を図ります。
 - 乳幼児対象の絵本を介した子育て支援（ブックスタート）への協力、市内の学

校や保育施設、放課後子ども教室への団体貸出など、読書推進のための連携を図ります。

- 子どもの読書活動に関する総合的・計画的な環境作りを進めていくため、「大網白里市子ども読書活動推進計画（第二次）」にもとづき、施策の推進を図ります。

③地域の情報拠点としての基盤整備

- 郷土資料、行政資料などの収集、保管、展示の充実を図ります。

(2) 青少年育成

施策1 育成体制の充実

①育成関連組織の連携強化

- 各種青少年育成団体との連携により、事業運営体制の強化を進めます。

②子育て支援対策やコミュニティ活動との連携

- 家庭・地域・学校、関係機関・団体など、それぞれの役割の明確化により、子育て支援対策、コミュニティ活動との連携など、青少年の健全育成を図る総合的な施策を推進します。

- 放課後子ども教室と学童保育の連携の強化を図ります。

③地域環境の改善

- 学校教育、地域活動と協働した地域ぐるみでの子どもたちの安全対策を推進します。

- 有害な環境の浄化とともに、街頭指導、声かけなど地域ぐるみで非行防止を推進します。

④青少年問題相談体制の充実

- 小・中学校、高校との情報共有のもと、青少年育成団体や関係機関などと連携した相談体制の充実を図ります。

施策2 育成活動の推進

①ボランティアなど社会参加、世代間交流の促進

- 青少年の社会性を育むボランティア活動など社会参加を促進します。

- 子ども会活動とコミュニティ活動と連携した世代間交流、家族と一緒に参加する活動を促進します。

- 高校生や青年層など若者世代と子どもたちが共同で参画する活動企画の実施を進めます。

- 育成活動への参加者を増やすため、効果的な周知及び内容の充実を図ります。

②安全・安心な子どもの居場所づくり

- 放課後子ども教室の推進を図ります。

- 放課後・休日に利用できるよう社会教育施設などの開放を図り、地域・住民とのつながりを大切にした居場所づくりを進めます。

③子どもたちの自主企画、運営事業の促進

- 養成講座によるジュニアリーダーの育成を推進し、子どもたち自らの立案により、自主的に運営する事業の企画と実施を進めます。
 - 育成事業の修了者が、事業で得たことを活かせるような機会の提供を進めます。
- ④地域資源を活かした体験学習活動の促進
- 自然や郷土文化、農業などの地域資源を教材として、青少年期における特色ある体験的な学習活動や郷土学習を推進します。

(3) 地域文化

施策1 地域文化振興体制の充実

①文化活動施設の整備

- 地域文化の普及、活動拠点となる既存の文化活動施設の改修を図ります。
- 文化活動の拠点的施設に関して、中長期的な改修計画の策定を図ります。

②文化活動団体の育成

- 文化団体・サークルなどの育成と相互の交流を促進し、活動を支援します。
- 生涯学習支援ボランティアへの支援により、指導者の発掘・育成に努めます。

③地域文化活動情報の発信強化

- 文化活動団体のイベントや活動の住民周知を図るとともに、芸術文化公演事業、文化イベントの広域的な情報発信を進めます。

施策2 地域文化活動の支援

①芸術文化事業の推進

- 優れた芸術文化にふれる機会や楽しむ機会を充実するとともに、芸術文化事業の企画段階からの住民参画を図り、事業実施を支える住民サポーターを育成します。

②活動団体の発表と交流機会の充実

- 産業文化祭など文化団体・グループによる活動の発表機会を充実します。
- 市内で活動している団体の活動報告をホームページで紹介するなど、団体の組織強化を支援します。

③子どもたちの文化芸術体験企画の強化

- 芸術文化にふれる機会を提供するため、子どもたちの芸術や創作体験企画を推進します。

④市内外の文化交流企画の推進

- 市内外の芸術文化、創作活動グループがともに参画するワークショップなど、文化交流企画の推進に努めます。

施策3 郷土芸能・文化の保全と継承

①郷土の文化資源の掘り起こし

- 地域コミュニティ活動などと連携した郷土の文化資源、また、伝統行事や郷土芸能、伝統食、伝統技術など地域固有の伝統文化の掘り起こし活動を支援しま

す。

●関係団体との連携を図りながら、指定文化財の周知に努めます。

②文化財などの調査・保護・活用

●指定文化財の周辺環境の整備など保護対策を推進します。

●指定文化財などの活用による文化財保護思想の普及と郷土意識の高揚を図ります。

③郷土文化の情報提供と公開

●誰でも気軽に閲覧できる「大網白里市デジタル博物館」の周知を図り、本市の自然、歴史文化、伝統産業など地域資料・資源の紹介に努めます。

●文化財などの郷土の文化資源を紹介する冊子やマップの活用を促進します。

④郷土芸能の継承支援

●郷土芸能保存会活動を支援し、郷土芸能の継承に努めます。

⑤郷土学習活動の推進

●出前講座などと連携した郷土学習活動を推進し、歴史文化のガイドや講師の育成に努めます。

施策4 市指定文化財の保存と活用

①指定文化財の保存

●市指定文化財の所有者と協力しながら、今後の管理・活用について検討するとともに、市所有の指定文化財の保護を進めます。

●市指定文化財に関して、本市の文化振興及び観光振興、魅力向上に向けての調査・研究、管理に努めます。

②指定文化財の活用

●市指定文化財について、市内外へ向けて発信し、観光資源としての活用と市の魅力の向上を図ります。

(4) 生涯スポーツ

施策1 推進体制の充実

①生涯スポーツ振興の指針

●健康増進とスポーツ活動の密接な連携を重視した「スポーツ推進計画」にもとづき、生涯スポーツの振興を図ります。

②推進組織の機能分担と連携の強化

●体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団などの機能分担と連携の強化を図り、生涯スポーツを推進する組織体制、事業運営の機能を強化します。

●健康づくり、医療・福祉分野の関係団体・機関との連携事業を推進します。

③活動団体の育成

●スポーツ推進組織の機能分担にもとづいて、スポーツ活動団体の育成を促進します。

④指導者の育成と確保

- 講習や研修会などの情報提供と参加を促進し、指導者の養成・確保に努めるとともに、生涯スポーツ活動支援ボランティアの養成とスポーツリーダーバンクとの連携を図ります。

施策2 スポーツ活動施設の充実

①スポーツ施設の機能整備

- 利用者が安全に、かつ安心して利用できるよう、大網白里アリーナを含む社会体育施設の適正な維持管理に努めます。
- 社会体育施設の長期改修計画を策定し、計画的にスポーツ施設の改修を進めます。
- 施設利用の予約の利便化などを進めます。

②施設管理運営体制の充実

- 学校開放も含めた利用調整機能を強化するとともに、スポーツ施設の維持管理運営体制を検討します。

③健康増進や観光との連携

- 丘陵、田園、海岸に連なる地勢を活かしたウォーキングコースの設定など、健康増進や観光との連携に努めます。

施策3 スポーツ活動の促進

①生涯スポーツの普及

- スポーツ大会などの開催運営への支援を図り、スポーツ活動の促進に努めるとともに、大会参加者の安全面に配慮した大会の実施に努めます。
- 健康・体力づくりを重視した各種スポーツ教室の開催を図るとともに、子どもから高齢者までのライフステージに対応した、自発的で継続的なスポーツ活動の促進に努めます。

②競技スポーツの振興

- 体育協会などの運営強化により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場奨励や大会誘致の推進など、競技スポーツの振興を促進します。

③スポーツ交流の推進

- 地域間交流などによるスポーツを通じた相互交流を推進します。

④スポーツ合宿の受け入れ推進

- 高校や大学、企業などのスポーツ団体を受け入れる体制の整備を図り、情報提供を進めます。
- 東京オリンピック、パラリンピックに向けて、スポーツの機運の醸成を図ります。

(5) 国際交流

施策1 国際交流の推進

①国際交流活動の支援

- 国際交流関係団体の育成と活動を支援するとともに、青少年国際交流事業を推進し、国際交流を通じた多文化共生や国際平和への住民の理解を促進します。
- 国際交流関係団体の活動との連携など、生涯学習における国際理解を広げる講座の開設、外国人住民への日本語教室の開室、外国人との交流機会の拡大を進めます。

3-2 令和元年度における主な事務事業の成果

本市教育委員会において、令和元年度に実施した事務事業のうち、重点事業に位置づけたものや特色的な事業などについて、その内容や成果について説明します。

※【 】は教育基本方針の施策を表示。★印は令和元年度の本市重点事業

(管理課)

【学校教育 施策2 教育環境の整備】 小・中学校施設整備事業

★各小・中学校の施設の改修工事等を実施し、教育環境の整備を図っています。令和元年度は、全小・中学校における空調設備設置工事に着手し、小学校4校については設置が完了いたしました。残りの小・中学校の工事については、令和2年度の1学期中に完了します。

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 小・中学校情報教育整備事業

★コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、小中学校の情報教育機器を整備しております。

令和元年度は、小学校のプログラミング教育に対応するため、コンピュータ教室に整備しているパソコンにソフトを導入しました。

今後も引き続き、ICTを活用した情報教育の推進に取り組みます。

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 教育相談事業

○全中学校に、子どもと親の相談員を配置しております。年々増加している相談者の心の寄りどころとして定着しています。いじめ、長欠対策、生徒指導の研修会を年3回実施し、事例をもとに小・中学校の連携を図り、切れ目のない教育相談にも取り組んでおります。また、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート調査であるQU検査を市内中学校3校で年2回実施しました。月1回程度の学校生活アンケートも実施しています。状況を把握し、早期に対応することで、児童生徒が健やかに成長できる環境作りをすすめていきます。

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 学校給食事業

○平成12年度に給食費を改定して以降、約20年間値上げをせずに学校給食を提供してきましたが、これまでの消費税率の引上げや物価の高騰により、献立内容の維持が困難な状況となったため、学校給食事業検討審議会を開催し、給食費改定について審議を行いました。審議会からの答申を教育委員会が受け、令和2年度からの給食費の改定を決定しました。

★保護者の経済的な負担軽減を図るとともに、安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを支援する施策のひとつとして、平成24年度から学校給食費の補助を行っており、引き続き実施しました。

(生涯学習課)

【生涯学習 施策1 学習推進体制の充実】 いきいき市民大学講座事業

- 住民に広く学習の場を提供するために、講演形式で年5回の講座を実施しています。いきいき市民大学講座については、アンケート等で受講者のニーズを確認し、今日的な生活課題を取り入れた講師選定を行ったことで、年間受講者86名の登録があり、効果的に実施できました。また、32名が全5回の講座全てに出席、修了証を交付しました。

【生涯学習 施策1 学習推進体制の充実】 非核平和事業

- 戦後70年以上が経過し、風化しつつある戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に再認識してもらい後世に伝えていくため、平和事業を実施しました。「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」や小学生を対象に平和をテーマとしたキャンドルづくりを行いました。

【生涯学習 施策4 公共読書施設の充実】 子ども読書活動推進計画策定事業

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」及び「千葉県子どもの読書活動推進計画(第三次)」を踏まえ、子どもを取り巻く読書環境の変化・状況等に対応し、本市における子どもの読書活動を推進するために「大網白里市子ども読書活動推進計画」を策定しています。今後も、本計画に基づき、子ども達の読書活動の支援を行っていきます。

【青少年育成 施策2 育成活動の推進】 放課後子ども教室推進事業

- ★子どもたちの安全・安心な居場所づくりとして、学習活動や文化交流活動を行う放課後子ども教室推進事業については、令和元年度は4月から市内全7小学校の敷地内で週2回実施しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年3月が休校となったため、放課後子ども教室も休室となりました。

【地域文化 施策3 郷土芸能・文化の保全と継承】 デジタル博物館公開事業

- 宝くじ受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を利用して、市内で継承されている郷土芸能を紹介した6演目の記録保存画像と音声を作成しました。デジタル博物館のコンテンツとして追加を行い、令和2年3月10日より公開しました。

【生涯スポーツ 施策2 スポーツ活動施設の充実】 スポーツ施設の機能整備

- 利用者が安全に、かつ安心して利用できるよう、大網白里アリーナを含む社会体育施設の適正な維持管理に努めています。令和元年度は、台風15号等により、アリーナに避難所を開設しました。また新型コロナウイルス感染症予防のため、社会体育施設の臨時休館・休場を行いました。

【生涯スポーツ 施策3 スポーツ活動の促進】 生涯スポーツ普及事業
競技スポーツ振興事業

- 生涯スポーツ普及事業として、市民スポーツ大会や新春マラソン大会、スポーツ教室を実施しています。また、体育協会をはじめとした各団体との協働による事業を開催しました。令和元年度は、山武郡市民体育大会、山武郡市民駅伝競走大会ともに優勝を果たすことができました。

3-3 各課等における取り組み及び成果等

■ 管理課 総務班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
教育委員会事務	教育長交際費の資金前渡による支出及び管理を行います。 教育委員に係る各協議会及び研修会の連絡調整を行います。 定例教育委員会開催の日程調整、資料作成を行います。	100	163	2	B	教育長交際費は、教育行政上必要なものを精査し支出しました。 定例教育委員会の準備や事前資料の配布、教育委員の出席する会議・研修の連絡調整等、遅滞なく行いました。
教育委員会運営事務	教育委員や各委員会委員等に報酬の支払いを行います。 山武郡市広域行政組合等への負担金や小中PTA連絡協議会への補助金を支出を行います。	13,448	13,704	2	B	規定に基づき、教育委員をはじめとする各委員会委員へ報酬等を支出しました。 各団体への負担金についても、遅滞なく支出しました。
教育委員会事務局運営事務	教育委員会管理課の事務全般の運営を行います。 教育委員会事務局の事務用消耗品の購入や被服貸与、公用車の管理等を行います。	553	1,640	2	B	消耗品等の購入は節約に努め、必要最小限に抑えました。出張旅費については、公用車を活用し、支出を抑えました。 今後も十分に必要性を吟味して執行してまい

	<p>安全で快適な教育施設を提供できるように現状を把握し、教育環境の整備を図ります。</p> <p>国・県等からの調査依頼に基づき調査・報告をします。</p> <p>臨時職員等の任用・管理を行います。</p>					ります。
小学校管理備品購入事務	<p>一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各小学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。</p>	2,748	3,958	2	B	<p>学習環境の整備に必要な備品を購入しました。</p> <p>今後、老朽化の進んだ備品等については、学校と事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。</p>
小学校管理事務	<p>小学校の施設・設備の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。</p>	85,774	92,298	2	B	<p>学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。</p> <p>今後も、児童の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。</p>
小学校遠距離通学対策事業	<p>遠距離通学児童の送迎バスの運行補助を行います。</p>	1,892	2,032	2	B	<p>大網小学校スクールバスに係る運営協議会への補助、車両の点検・修理等を行いました。</p>
小学校施設整備事業	<p>小学校7校の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。</p>	(国庫支出金 54,051) 342,565	54,896	2	B	<p>児童等の安全確保を図るため施設内外の改修を行いました。また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。</p> <p>令和元年度は、各小学校の空調設備設置工事</p>

						を実施し、小学校4校（大網、瑞穂、増穂、白里）については完了しました。残りの3校については、令和2年度に完成する予定です。
小学校給食事業（給食費補助金を除く）	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	123,501	118,774	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 平成19年度から全校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
小学校給食施設整備事業	各小学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境整備を図ります。	0	562	2	B	令和元年度は、簡易的な補修に留まったため、当該事業の決算額は0となりました。
中学校管理備品購入事務	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各中学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	828	3,387	2	B	学習環境の整備に必要な備品を購入しました。今後、老朽化の進んだ備品等については、学校と事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。
中学校管理事務	中学校の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。	57,953	60,444	2	B	学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も、生徒の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。
中学校遠距離通学対策事業	自転車通学生徒の安全対策を行います。	344	338	2	B	自転車通学の安全対策のためのヘルメット購入補助を行いました。

中学校施設整備事業	中学校の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	(国庫支出金 17,423) 85,029	16,966	2	B	生徒等の安全確保を図るため、施設内外の改修を行いました。 また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。 令和元年度は、中学校の空調設備設置工事を開始し、令和2年度に完了する予定です。
中学校給食事業(給食費補助金を除く)	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	36,887	35,427	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 平成23年度から白里中学校で、平成28年度から増穂中学校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
中学校給食施設整備事業	各中学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境整備を図ります。	0	(国庫支出金 1,949) 11,568	2	B	大網中学校給食調理室の改築工事の完成に伴い、平成30年度に旧給食調理室の解体等工事を実施しました。 令和元年度は、簡易的な補修に留まったため、当該事業の決算額は0となりました。
幼稚園施設整備事業	幼稚園の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	(国庫支出金 252) 1,475	9,731	2	B	各幼稚園の園舎内外の改修・補修工事を行い、園児等の安全確保を図りました。
幼稚園管理事務	幼稚園の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、幼稚園医等への報酬の支出を行います。	38,750	39,351	2	B	幼稚園医への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な幼稚園運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、

						優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も園児の保育環境を維持するため、適切に業務を遂行してまいります。
幼稚園備品購入事務	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各幼稚園の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	639	1,499	2	B	保育環境の整備に必要な備品を購入しました。 今後も幼稚園と事前協議のうえ優先順位を付けて購入してまいります。
文教施設災害復旧費	暴風、地震、その他異常な現象により生ずる災害を被った文教施設の復旧を行います。	(国庫支出金 760) 19,419	0			令和元年に発生した台風15号をはじめとする風雨災害により、建物の破損、倒木、工作物の倒壊などの被害を受け、早急に学校運営が支障なく行えるよう、復旧工事を実施しました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

主要な施設整備事業等一覧

(令和元年度)

事業名	工事名称等	請負額(円)
幼稚園 施設整備	瑞穂幼稚園園舎天井改修工事	1,298,288
	瑞穂幼稚園空調機器購入	777,600
小学校 施設整備	大網小学校外1校空調設備設置工事	126,029,520
	増穂小学校外1校空調設備設置工事	115,083,720
	大網東小学校外1校空調設備設置工事	101,805,000
	季美の森小学校外1校空調設備設置工事(季美の森小)	63,658,000
	増穂小学校校舎屋上防水改修工事	15,336,789
	白里小学校プール棟屋根修繕工事	876,700
	季美の森小学校高圧気中負荷開閉器交換工事	647,900
中学校 施設整備	季美の森小学校外1校空調設備設置工事(大網中)	62,842,000
	白里中学校外1校空調設備設置工事	130,845,000
	大網中学校分電盤改修工事	1,287,000
	白里中学校倒木撤去工事	864,000
	増穂中学校便所改修工事	669,600

■ 管理課 学校教育室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園に通園している園児の世帯の所得状況に応じて、市の要綱に基づき保育料等の減免を実施した私立幼稚園の設置者に対して補助金を交付します。	13,273 (4,424)	26,528 (8,842)	2	F	<p>【私立幼稚園】</p> <p>対象者 243名（前年度252名） 交付額 26,527,400円 （前年度 25,630,100円） 対象施設 4園</p> <p>平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」に移行した園については、予め世帯の所得状況に応じた保育料を設定するため、本事業の対象外となります。</p> <p>私立幼稚園の就園奨励費補助金については、国の示す補助限度額との差があるが、市内の私立幼稚園の保育料等の平均額に対して国の補助割合に応じた補助ができるよう、平成27年度から平成29年度までの3年間で段階的に補助限度額を引き上げました。</p>
預かり保育事業	就労・通院・介護など、家庭で保育することのできない特段の事情のある保護者に代わって、子育て支援を目的に教育時間外に預かり保育を実施します。	0	89 (294)	2	F	<p>瑞穂幼稚園にて試行的に実施しておりました預かり保育は、保護者の子育て支援・利便性の向上を図るため、令和元年度より、市立幼稚園4園一斉に保育時間を延長し対応することとしたため、本事業は終了しました。</p>

<p>子育てのための施設等利用給付事業 (新規)</p>	<p>令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化で、新制度に移行していない私立幼稚園(私学助成を受けている幼稚園)・特別支援学校幼稚部・国立大学附属幼稚園を利用する保護者に対し、施設等利用給付費を法定代理受領により施設に対し給付します。</p> <p>また、補足給付事業(副食費相当額の給付)を実施(償還払い)し、低所得世帯や多子世帯に対する支援を行います。</p>	<p>37,331 (27,944)</p>	<p></p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>◎子育てのための施設等利用給付費 認定子ども数 321名 (延人数1,899名) 給付額 36,722,860円 (一人あたり 19,338円/月) 対象施設 8園(大網木の花幼稚園・季美の森幼稚園・土気中央幼稚園・聖母マリア幼稚園・花水木幼稚園・茂原聖マリア幼稚園・長生学園幼稚園・筑波大学附属聴覚特別支援学校)</p> <p>◎実費徴収に係る補足給付費 給付対象認定子ども数 33名 607,381円 (一人あたり 約3,068円/月) 対象となる施設を利用する子どもに係る保育料と入園料について、施設が代理受領する形で給付を行うことで、保護者の金銭面と手続き面の負担を軽減することができました。</p> <p>また、これらの施設を利用する低所得世帯又は多子世帯に対し、補足給付事業を実施することで、経済的な支援を行うことができました。</p>
<p>小中学校 ICT 推進事業</p>	<p>各小中学校の情報教育で利用しているインターネット接続について、市独自でサーバやセキュリティ対策機器を整備します。</p>	<p>30,844</p>	<p>30,721</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>市教育委員会及び市立小中学校に設置されたインターネット接続に係るネットワーク機器等により構成される小中学校ネットワーク網及び校務用サーバ等を管理運用しました。</p> <p>また、平成30年4月より校務支援システムの本格運用を開始し、校務の一層の情報化及び</p>

						<p>教員の負担軽減を図っております。</p> <p>今後も、機器の維持等を行い、継続して情報セキュリティを確保しながら、情報化による校務の効率化や効果的な情報教育が各校で引き続き展開できるよう努めてまいります。また、最新の情報機器の動向を見極めつつ、現状の学校環境における最適なシステムの調査研究に取り組んでまいります。</p>
小学校総合学習事業	総合的な学習の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。	1,257	1,281	2	B	<p>自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。</p> <p>今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。</p>
小学校教材備品購入事業	小学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。	2,242	2,445	2	B	<p>新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ、継続して整備してまいります。</p>
小学校教育振興事業	小学校における消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行います。	21,048	10,656	2	B	<p>消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。</p>
小学校情報教育推進事業	コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、小学校の情報教育機器を整備します。	9,999	14,858	2	B	<p>各小中学校に整備したコンピュータ教室内の情報教育機器賃借及び保守や消耗品の購入を行いました。</p> <p>引き続き、ICTを活用した情報教育の推進に取り組んでまいります。</p>
小学校就学援助事業	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に就学援助	17,666 (10)	16,925 (10)	2	B	<p>経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者（要保護児童：1名、準要保護児童：210</p>

	費を支給します。					名) に対して、学用品費、学校給食費、衣料費等の援助を行いました。 また、平成29年度より、就学前児童の保護者に対して、新入学児童学用品費等の前倒し支給を実施しており、令和元年度は34名を認定しました。
小学校特別支援教育事業	特別支援教育を充実させるために、各小学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。	28,199 (389)	28,257 (436)	2	B	特別支援学級に在籍する児童の31名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。
小学校給食事業(給食費補助金)	市内に住所を有し(教育事務委託を含む)、市立小学校に在籍している児童の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。	10,280	11,690	2	B	2,085名の児童に対し、ひと月あたり500円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。
人権教育研究推進事業	人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教育委員会との連携・協力の下で幅広い観点から実践的な研究を実施します。	0	128 (128)	2	B	県教育委員会の指定がなかったため、当該事業の決算額は0となりました
外国語教育推進事業	ネイティブの英語にふれさせるため、JETプログラムによる外国青年英語指導助手(ALT)を各中学校に配置します。 また、民間派遣によるALTを加	18,180	18,297	2	B	外国青年3名を英語指導助手(ALT)として各中学校に配置しました。また、週1回各小学校へ配置し、3・4年生の外国語活動や5・6年生の外国語を中心に活用しました。 また、民間派遣により英語指導助手(ALT)

	える形で、小学校の英語活動にも活用します。					1名を小学校に配置しました。 今後も小学校の外国語活動や外国語、中学校の英語教育が充実するように継続して取り組んでまいります。
心の教室相談事業	不登校や心因性の問題を抱える生徒の学校復帰に向け、支援の充実を図ります。	1,372	1,380	2	B	3名の「子どもと親の相談員」を各中学校へ1名ずつ配置しています。令和元年度の相談件数は、延べ1,113件となり、生徒にとって自分の悩みを相談できる身近な大人として、大切な役割を果たしています。また、相談の中には保護者や教職員の相談もあり、今後も事業を継続していき、生徒が落ち着いた雰囲気の中で、学校生活を送れるようにしてまいります。
中学校総合学習事業	総合的な学習の時間の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。	635	624	2	B	自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。
中学校教材備品購入事業	中学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。	1,362	1,618	2	B	新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ継続して整備してまいります。
中学校教育振興事業	中学校における消耗品や体験学習用の材料の整備、体験学習や校外活動の助成を行います。	12,408	13,553	2	B	消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。
中学校情報教	コンピュータやインターネット	4,379	6,591	2	B	平成26年度にコンピュータ教室のパソコン、

育推進事業	を活用した学習が進められるよう、中学校の情報教育機器を整備します。					プリンタ等の情報教育機器を更新し、それらの機器の賃借及び保守、消耗品等の購入等を行いました。 引き続き、ICTを活用した情報教育の推進に取り組んでまいります。
中学校就学援助事業	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に就学援助費を支給します。	11,057 (198)	11,364 (86)	2	B	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者（要保護生徒：2名、準要保護生徒：124名）に対して、学用品費、学校給食費、衣料費等の援助を行いました。
中学校特別支援教育事業	特別支援教育を充実させるために、中学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。	2,934 (496)	2,860 (425)	2	B	特別支援学級に在籍する生徒の保護者20名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、学校給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。
中学校給食事業（給食費補助金）	市内に住所を有し（教育事務委託を含む）、市立中学校に在籍している生徒の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。	6,020	6,892	2	B	1,123名の生徒に対し、ひと月あたり600円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

■生涯学習課 生涯学習班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
家庭教育関係事業	市内の各幼稚園、小中学校の家庭教育学級への補助及び支援を行い、同じ世代の子をもつ親同士が、子育てに関する悩みや課題を共有し、解決に向けて学習します。また、幼・小・中それぞれが部会を持ち、お互いの交流を図り、合同研修を行います。	1,351	1,378	2	B	各園、学校の家庭教育学級にはそれぞれ補助金を交付し、必要に応じて家庭教育指導員を派遣するなどの支援を行いました。それぞれが充実した家庭教育学級を実施し、子育てに役立つ知恵や技術を身に付ける機会となりました。また、令和元年度においても幼稚園部会、小・中学校部会において、それぞれ年に1度、合同研修会を開催しました。今後も本事業を推進することにより、家庭教育の充実と子育て世代の方々への支援を更に進めてまいります。
青少年健全育成活動事業	青少年の健全育成を目的として、市の青少年相談員連絡協議会と連携し、次世代を担う青少年の育成活動を実施します。	県補助金 (145) 544	県補助金 (145) 656	2	B	さまざまな体験活動を通じて次代を担う青少年を育成するため、青少年相談員連絡協議会と連携し、青少年を対象とした各種のレクリエーション活動やパトロールを実施してまいりました。しかしながら、令和元年度は台風等の影響によりウォークラリー大会の中止、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止をした事業もありました。

放課後子ども教室推進事業	小学生を対象に、小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、学習活動やスポーツ、文化活動等の子どもたちの交流活動を実施します。	県補助金 (4,272) 負担金 (436) 7,195	県補助金 (4,825) 負担金 (428) 7,742	2	B	放課後子どもプラン運営委員会においては、放課後子ども教室及び学童保育の運営・一体化に係る現状報告と問題点の改善等について協議しました。令和元年度の事業については、市内全7小学校で週2回実施しました。また、コーディネーター・指導員の研修等を実施し、学習内容等の充実に努めました。
ジュニアリーダー育成事業	子ども会活動などをリードし、子どもと大人（育成者）をつなぐパイプ役であるジュニアリーダーを育成します。	331	333	2	B	市子ども会の協力を得て、年7回の講座を開講し、子ども会活動や地域貢献活動、野外活動などを実施しました。 令和元年度は、大網小2名、大網東小3名、季美の森小1名、白里小6名、増穂小3名、増穂北小1名、瑞穂小4名の計20名が参加しました。 今後も参加者の増加及びジュニア・リーダークラブへの所属拡大に努めてまいります。
成人式開催事業	新成人の代表とともに「成人式」を開催し、まちづくり活動への参画の契機とします。	236	341	2	B	新成人の代表者で組織する成人式実行委委員会により令和2年成人式を実施。令和元年度は、実行委員会に17人の新成人が参加。開催までの間に5回の会議を行い、式典・スライドショー等の各種準備を行いました。また、今年は、恩師へのインタビューを実施しました。成人式当日は398人の新成人が出席しました。今後も新成人の自覚を促す意味からも、実行委員形式で企画運営の協力を

						いただき進めてまいります。
非核平和事業	次代を担う子どもたちや多くの住民に戦争の悲惨さや平和の尊さについて再認識を促します。 「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」を住民有志と協働で行います。	60	参加費 (17) 125	2	B	原爆被爆と戦時下の郷土資料展は、3日間で計272名が来場し、本市の戦時下の状況や世界唯一の被爆国である日本が経験したことを語る資料を真剣に鑑賞していました。また、小学生を対象としたピースキャンドル作りには21名が参加しました。
社会教育事務費	社会教育関係団体の育成のために必要な補助・支援を行い、団体の自主的な活動を促進します。	1,320	781	2	B	生涯学習課が主管する社会教育団体（PTA読書会連絡協議会、ボーイスカウトなど）に対して活動の支援を行いました。 今度も引き続き社会教育の推進を図ります。
青少年国際交流事業	将来を担う中学生を対象に、近隣に在住・在学する外国人と交流します。外国の歴史・風俗・文化に触れつつ、広い視野と豊かな国際感覚をもつ、国際化時代に対応する人材を育成します。	参加費 (78) 168	参加費 (51) 144	2	B	市内の中学校生徒17名が参加。 令和元年度は、市内ALTの他、城西国際大学に在籍するマレーシアからの留学生の協力を得て、東金青年の家にて実施しました。また、参加者へのアンケートでは、全員より、参加して良かったとの回答がありました。 今後も参加者の拡大や事業の充実を図り、内容的にも、より深く外国語に触れられるための工夫をしながら、進めてまいります。
国際交流関係事業	国際交流協会に補助金を交付し、県や他市町村の関係団体と連携・交流を図ります。	197	201	2	B	市国際交流協会と連携を図りながら、協会が主催する留学生交流会や食文化交流会などの事業を実施。地域における外国人住民等と交流を深めることができました。また、多文化共生推進プランに基づき、市内在住外国人向けに、コ

						<p>コミュニケーション支援の一環として「日本語教室」を実施し多文化共生の社会づくりに努めています。今後も、引き続き国際交流を深めるとともに、多文化共生の推進に向けた施策を進めて参ります。</p>
文化振興事業	<p>文化財の保護や文化芸能活動、芸術団体の育成を通じて、住民の地域文化に対する理解や愛着・関心を高めるとともに、文化芸術振興推進活動の育成に努めます。</p>	<p>助成金 (2,000) 5,008</p>	<p>助成金 (5,996) 8,213</p>	2	B	<p>文化財審議会を3回開催。市内の文化財の活用や、市指定文化財等について検証・検討などを行いました。</p> <p>郷土芸能の周知発表の場として郷土芸能発表会を実施しました。また、例年実施しております産業文化祭「文化の部」は10月25日に発生した豪雨の影響により中止となりました。</p> <p>今後においても、指定文化財の活用や、郷土芸能や学習団体の発表できる場の提供に努めてまいります。</p> <p>デジタル博物館公開事業につきましては、宝くじの助成金を活用し、市内に継承される郷土芸能6演目の映像と音声を令和2年3月に公開いたしました。</p>
生涯学習推進事業	<p>生涯学習推進大会を開催し、生涯学習の普及啓発に努めます。また、生涯学習推進計画の見直しを検討します。</p>	138	174	2	B	<p>令和元年9月29日に生涯学習推進大会を開催しました。記念講演では「教育界は驚いた！！～子どもの能力（ちから）を伸ばすためにできること～」と題して、NHKバレーボール解説者、栄養コンサルタント、法政大学非常勤講師</p>

						杉山明美氏を招き講演を実施しました。また、社会教育功労者に対する表彰を行うことで、社会教育関係団体の意欲向上につながりました。今後も生涯学習推進計画を元に各事業の推進を検討してまいります。
いきいき市民大学講座事業	自らを高める「知識と情報の場」・新しい感性を磨く「学習の集いの場」として市民大学講座を実施します。一流の講師を招き住民に開かれた学習機会の拡充を図ります。	受講料 (206) 1,180	受講料 (237) 1,358	2	F	住民に広く学習の場を提供するため、各界で活躍している講師を招き、講演形式で年5回の講座を実施しました。年間受講者として106名が登録、全5回に出席した32名の方へ修了証を交付しました。 本事業は平成8年度から、20年以上たち、初期の目的は達成されたと捉え、年々、受講者が減少傾向にあり、費用対効果も低くなってきたことから、生涯学習（文化・スポーツ・国際交流など）にテーマを絞り、年2回程度の市民公開講座を実施してまいります。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

○いきいき市民大学講座事業

回	開催日	講師	演題	受講者数
1	6月 1日	皇室ジャーナリスト 高清水 有子	国民と共に～私が取材した皇室のお話～	76人
2	7月 6日	睡眠コンサルタント 友野 なお	健康寿命を延ばす正しい眠り方	86人
3	8月31日	サイエンス演芸師 善ちゃん	善ちゃんのサイエンスショー	82人
4	11月23日	シンガー・ソングライター 立木 早絵	夢を見る力～さらなる一步を踏み出そう～	68人
5	2月 8日	落語家 三遊亭 多歌介	粋な人生、エコな人生	77人

○各幼・小・中学校家庭教育学級開催事業

学級名	内 容	回数
大網幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・開級式グループトーク ・バス移動研修 ・音楽鑑賞 ・閉級式アロママックス 	4回
瑞穂幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ会景品作り ・リフレッシュヨガ ・調理実習 ・あすみ吹奏楽団演奏会 	4回
増穂幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・バス移動研修 ・ハーバリウム制作 ・ピアノコンサート手品ショー 	3回
白里幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・開級式親子活動段ボール制作 ・人形づくり講座 ・人形劇 ・閉級式 	4回
大網小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・クロスヨガ ・クレイクラフト教室 ・給食試食会 	3回
瑞穂小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・ハーバリウムボールペン制作 ・パステーション制作 ・アイシングクッキー体験 	4回

増穂小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・ヨガ体験レッスン ・ラテアート体験教室 	3回
白里小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・クラフトバンド・籠づくり講座 ・しめ縄づくり講座 	3回
大網東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・バス移動研修 ・給食試食会 ・クリスマススワッグ制作 ・閉級式6年生親子感謝の会 	4回
増穂北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・出張事業 ・フラワーアレンジメント教室 	3回
季美の森小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・陶芸教室 ・閉級式 	3回
大網中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・ヨガ教室 ・コーヒーレッスン 	3回
白里中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・給食試食会 ・思春期講演会 ・合唱コンクールP T A参加合唱 	3回
増穂中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーバリウムボールペン手作り体験 ・給食試食会 	2回

○家庭教育学級合同研修会開催事業（合同研修会）

講演会 ナンクルナイサー！きゃんひとみの生き方

講師 きゃん ひとみ氏

女優/司会者・MC/声優・ナレーター

参加者 192名 託児13名

■生涯学習課 スポーツ振興室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
生涯スポーツ普及事業(スポーツ大会等)	各スポーツ活動団体と連携を図り、市民スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及、スポーツの活動人口の拡大を進めます。	735	998	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度市民スポーツ大会において、体育協会主催のもと、大網白里アリーナを中心に17競技が開催されました。役員を含め2,214名が参加。 ・第45回新春マラソン大会(令和2年1月19日実施)において、体育協会主催のもと、増穂北小学校を会場とし、小学校1年生からファミリーの部までの20種目で627名が参加。 今後も、安全面に配慮し参加者数の拡大に努めてまいります。
生涯スポーツ普及事業(スポーツ教室等)	各スポーツ団体と連携を図り、市民スポーツ教室を開催します。継続してできるスポーツの普及に努めます。	千葉県スポーツ振興基金助成金60)854	(公共スポーツ施設等活性化助成金210)884	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道、剣道、卓球、弓道、バレーボールの5教室を年間24回、バドミントン教室を年間22回、スローエアロビック教室を年間21回、かけっこ教室を12月に3回開催しました。 ・申し込み人数 柔道28名、剣道34名、卓球76名、弓道22名、バレーボール27名、バドミントン26名、スローエアロビック72名、かけっこ35名。

競技スポーツ 振興事業	体育協会等の運営強化により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場奨励や大会誘致の推進等、競技スポーツの振興を図ります。	5,336	5,263	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・第70回山武郡市民体育大会（令和元年6～8月実施）において、18競技25種目が開催され、大網白里市は総合1位を奪還。 ・令和2年2月11日の山武郡市民駅伝競走大会に市代表選手13名が参加し、前半コース1位、後半コース1位の完全優勝を果たしました。また、6名が区間賞を獲得しました。 ・今後も、選手育成や団体競技への支援を継続し、スポーツ振興に努めてまいります。
スポーツ振興計画策定事業	スポーツ基本法第10条第1項に基づき、国のスポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツ推進に関する計画を策定します。（令和2年度計画策定予定）	273	0	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次スポーツ推進計画策定のため、令和元年度市民アンケートを実施。 ・令和2年度はアンケート結果を基に計画案策定を予定しています。
保健体育総務事務費	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツの推進に関する事項を審議します。	44	0	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度はスポーツ推進審議会を1回実施。 ・令和2年度は3回会議を予定しています。
社会体育施設 管理事業	住民の体力づくりや健康増進、精神的な安らぎを与える拠点にふさわしい運営と利用者サービスの向上を図ります。	(使用料 20,190) 61,606	(使用料 22,995) 64,427	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・大網白里アリーナ・野球場・柔剣道場・弓道場・白里地区スポーツセンター・テニスコート・運動広場・駒込広場・ゲートボール場・季美の森多目的広場・サッカー場の11施設を安心して利用できるよう維持管理に努めました。 ・今後も、適正な社会体育施設の維持管理を図ってまいります。

事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了	
---	--

() 書きは歳入を示す

・市民スポーツ大会種目・参加者数（役員も含む）

種 目	対 象	参加者数
ソフトテニス	中学生・一般	16
バレーボール	一般	140
バスケットボール	一般	162
ミニバスケットボール	小学生	146
卓球	小・中・一般	344
バドミントン	小・中・一般	201
少年軟式野球	小学生	0
中学軟式野球	中学生	0
軟式野球	一般	344
柔道	小・中・一般	61
剣道	小・中・一般	80
ソフトボール	一般	57
クレール射撃	一般	40
アマチュアゴルフ	一般	90
弓道	一般	15
サッカー	一般	37
少年サッカー	小学生	140
テニス	一般	144
ゲートボール	一般	26
グラウンドゴルフ	一般	114
ペタンク	一般	57
合 計		2,214

・新春マラソン大会エントリー・参加者数

種目	種目名	エントリー数	参加者数
1	中学生女子	59	33
2	中学生男子	98	35
3	40歳以上男子	34	24
4	高校女子・一般女子	17	9
5	50歳以上男子	24	15
6	65歳以上男子	15	10
7	高校・一般男子	59	34
8	小学1年女子	29	25
9	小学1年男子	32	27
10	小学2年女子	36	30
11	小学2年男子	45	41
12	小学3年女子	31	23
13	小学3年男子	44	36
14	小学4年女子	36	23
15	小学4年男子	49	41
16	小学5年女子	26	23
17	小学5年男子	37	32
18	小学6年女子	30	25
19	小学6年男子	28	23
20	ファミリー	163	118
合 計		892	627

・スポーツ教室種目・申込人数

種目	対 象	申込人数
柔 道	小・中学生	28
剣 道 (午前)	小・中学生	23
剣 道 (午後)	小・中学生	11
卓 球	小学生以上	76
弓 道	中学生以上	22
バレーボール	小・中学生	27
スローエアロビック	18歳以上	72
バドミントン	18歳以上	26
かけっこ	小学1～小学3年生	35
合 計		320

・社会体育施設利用状況

(単位：人)

施設名	29年度	30年度	令和元年度
大網白里アリーナ	109,466	116,643	106,205
大網白里アリーナ トレーニング室	40,943	43,533	36,306
市営野球場	4,861	4,916	3,947
市営テニスコート	5,842	5,862	5,162
白里地区スポーツ センター	21,863	21,903	20,569
柔剣道場	8,955	8,389	7,914
駒込広場	10,332	10,344	7,067
運動広場	30,230	28,651	29,485
市営サッカー場	3,542	3,755	4,462
季美の森多目的広 場	6,233	6,122	5,600
ゲートボール場	1,127	853	932
ペタンク場	2,686	2,860	1,923
弓道場	2,986	2,919	2,906
合 計	249,066	256,750	232,478

※「大網白里アリーナ」の利用人数は、研修室・談話室・会議室・舞台・楽屋を
含まない。

・学校開放利用団体状況

学 校	団 体 数	会 員 数
大網中学校	10	190
増穂中学校	12	291
白里中学校	7	101
季美の森小学校	10	306
大網小学校	15	451
大網東小学校	9	157
瑞穂小学校	12	389
増穂北小学校	10	212
増穂小学校	13	250
白里小学校	7	140
合 計	105	2,487

■生涯学習課 図書室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
図書室資料等購入事業	市民に新たな知識や情報などを提供するため、新規図書の購入、買い替え等により資料の整備に努める。	7,895	8,264	2	B	令和元年度は、新たな資料3,379冊を購入しました。現在、新聞8紙、雑誌63誌を購読しております。今後も住民からのリクエストに応じ、市図書室の収集方針に添う形で、購入を行っていきます。
図書室施設維持管理事業	保健文化センターは昭和62年の完成以来、33年の期間が経過しており、建物の老朽化が進んでいるが、その中で適切な保守と可能な限りの修繕を行うことにより、利用者が快適に利用できる環境を構築する。	施設使用料 (29) 2,274	施設使用料 (38) 2,838	2	B	屋上給水配管漏水修理、空調冷却塔ベルト交換、2階女子トイレ扉修繕等の修繕を行いました。今後も施設の適正な維持管理に努めます。 生涯学習・文化活動の拠点として、視聴覚室の貸出を行っています。令和元年度は18,789名の方の利用がありました。
図書室主催事業	図書の利用促進につながる講座の開催。 おはなし会については、ボランティア団体の協力を得て、低コストでの運営を行っている。 歴史講座については、市民が地	35	98	2	B	おはなし会は、ボランティアの協力で開催し、充実した事業となりました。 歴史講座は、3回開催しました。 本に関する工作は、「紙ひこうきを飛ばそう」「きらきらミラーキューブを作ろう！」を開催し、好評でした。

	域の歴史を知る場所としてでなく、図書の利用につながるような講座内容としていく。					今後も図書室に親んでもらうため、開催していきます。
図書室施設整備	保健文化センターの老朽化が進んでいる中、利用者が快適に利用し、また、安全に運用するため工事等を行う。	37,790	0	2	F	保健文化センターの空調について吸収冷温水発生機3台中2台が故障となり、残り1台と冷温水ポンプ、冷却水ポンプが老朽化しているため入れ替え工事を行いました。また、インバータ制御機器を設置することにより省エネルギー化を図りました。
図書室一般事務	業務遂行にかかる必要経費。 図書館システムの整備と適正な運用を行うことにより、利用者の利便性の向上と図書室の効率的な運用を図る	コピー使用料 (18) 22,524	コピー使用料 (19) 21,503	2	B	近年、利用者人数、貸出冊数とも減少傾向にあります。特に令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベントの中止等も影響したと思われます。 今後も資料の充実に努め、「図書室ホームページ」等で資料の紹介を積極的に行っていきます。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す。

・利用者人数一人一（年度）（各年度3月31日現在） 単位：人

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
貸出者数	55,176	51,925	51,336	51,516	48,770
大網図書室	33,295	31,060	30,490	30,165	28,946
中部分室	13,738	13,061	12,763	13,069	11,792
白里分室	5,556	5,105	5,289	5,200	4,779
Web※1	2,578	2,699	2,794	3,082	3,253
1日平均	197	187	185	187	179
開館日数※2	280	278	278	276	272

※1 平成24年1月から開始したWeb（ホームページ）による貸出期間の延長手続き数。

※2 平成21年度から大網図書室のみ祝日（4月・5月・11月）開室をしているので、開室日は3室の平均日数としています

・貸出冊数（各年度3月31日現在） 単位：冊

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
貸出冊数	189,661	179,098	174,884	176,560	161,308
1日平均	677	644	629	640	593
開館日数※	280	278	278	276	272

※ 平成21年度から大網図書室のみ祝日（4月・5月・11月）開室をしているので、開室日は3室の平均日数としています。

○図書室資料等購入事務

・館別蔵書数（各年度3月31日現在） 単位：冊

分類	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	蔵書数	元年度	
						うち新規購入	うち新規寄贈等
大網	80,070	81,242	82,829	84,992	86,445	1,408	79
中部分室	43,052	42,764	41,769	42,155	42,545	1,174	20
白里分室	26,061	26,272	26,657	27,041	27,418	797	8
合計	149,183	150,278	151,255	154,188	156,408	3,379	107

○図書室主催事業事務(一般住民対象)

事業名	内 容	対 象	回 数	期 日
歴史講座	郷土の歴史を学ぶための講座を開催しました。	一 般	3回 97人	12月・1月・ 2月
本の講座	図書室に親しんでもらうため、小学生と一般を対象に「工作」等の講座を開催しました。	小学生 一 般	3回 47人	5月・7月・ 11月
子ども映画会	就学前児童・小学校低学年を対象にした、映画の上映会を行いました。	幼 児 小学生	3回 111人	5月・7月・ 12月
おはなし会 (大綱図書室)	大綱白里市図書室で、職員・ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	44回 344人	毎週土曜日
おはなし会 (中部分室)	中部分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	41回 753人	毎週水曜日
おはなし会 (白里分室)	白里分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	40回 538人	毎週木曜日
雑誌リサイクル市	除籍雑誌を利用者に配布しました。	一 般	3日	大綱 11月

○図書室施設維持管理事務

・視聴覚室(ホール)利用状況

単位：人

令和元年度	公 用	サークル	自治会	その他	合 計
利用者数	18,431	7	0	351	18,789

■生涯学習課 中央公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中央公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として、公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（料理・太極拳・茶道（裏千家）・書道・水彩画・詩吟・俳句・着付教室・イラスト教室）各22回/年</p> <p>特別講座（茶道（表千家）教室、たのしい日本語教室、午後のおやつ教室、夏休み子ども化石入門教室、夏休み子ども水彩画入門教室、冬休み子ども書道教室、夏休み子ども茶道教室、コスモス教室（11回/年）</p>	1,212	1,537	2	B	<p>主催事業（定期講座）を9教室、特別講座を茶道（表千家）教室と子ども向けの「茶道教室」を加えて1講座7教室を開催しました。</p> <p>主催教室の受講者がやや減少傾向にあることから、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p> <p>子ども向けの特別教室を開催し、成果があったことから、今後も、講座内容を検討しながら継続してまいります。</p> <p>60歳以上の方を対象とした「コスモス教室」も開催しており、年間を通して学習意欲の育成に努めてまいります。</p>
中央公民館一般事務	<p>公民館運営審議会の開催や、公民館の補助団体との連携など、公民館運営に必要な事務を行います。</p>	4,373	4,110	2	B	<p>公民館運営審議会を開催し、中央公民館・白里公民館・中部コミュニティセンターの事業の企画・運営の在り方について検討しました。また、補助団体である文化協会へ指導・助言を行いました。今後も、支援を続け、市民の文化活動への関</p>

						心の高揚を図ってまいります。
中央公民館施設維持管理事務	中央公民館の施設維持管理契約及び機械使用料の事務を行います。	5,027 施設使用料 (1,291) コピー使用料 (132)	5,388 施設使用料 (1,520) コピー使用料 (93)	2	B	市民に安心・安全で気持ち良く利用していただくため、空調設備やエレベーター設備等施設の維持管理に必要な点検を行いました。今後も、適正な管理に努めてまいります。
事業の有効性・・ 1 =期待以下の成果 2 =期待どおりの成果 3 =期待以上の成果 改善の方向性・・ A =拡大 B =継続 C =統廃合 D =縮小 E =廃止・休止 F =終了						

() 書きは歳入を示す

・中央公民館利用状況

	年 度	30年度		令和元年度		前年比
		回数	人 数	回数	人 数	
中 央 公 民 館	利用件数	3,650		3,205		87.8%
	利用人数	48,749		54,922		112.66%
	昼間利用件数	3,125		2,712		86.78%
	夜間利用件数	525		493		93.9%
	開館日数	341		337		98.82%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	290	4,105	231	2,988	72.78%
	同好会	1,253	14,786	1,026	12,546	84.85%
	青少年	22	201	62	643	319.9%
	婦 人	0	0	0	0	0%
	成 人	870	9,592	745	6,694	69.78%
	高齢者	8	192	6	78	40.62%
	市役所	1,038	16,279	1,037	29,932	183.86%
	自治会	9	172	9	127	73.83%
その他	160	3,422	89	1,914	55.93%	
合 計	3,650	48,749	3,205	54,922	112.66%	

・中央公民館主催事業

(単位：人)

教 室 名	女	男	計
料 理	7	6	13
太極拳	23	7	30
茶 道 (裏)	11	0	11
書 道	15	5	20
水彩画	7	6	13
詩 吟	12	4	16
俳 句	11	4	15
着 付	16	0	16
ありのままイラスト	11	1	12
合 計	123	34	157

・コスモス教室

	開催日	行事内容	主な内容	場所
1	4月19日(金)	総会・開講式	総会及び開講式	中央公民館
2	4月19日(金)	第1回 運営委員会	今後の事業計画について	中央公民館
3	5月16日(木)	5月研修会	健康講座「楽々スマイル体操」	中央公民館
4	6月27日(木)	6月研修会	日帰り移動研修(県内)	国立歴史民俗博物館 成田空港「空と大地 の歴史館」
5	7月14日(日)	7月研修会	郷土芸能を楽しもう	保健文化センター
6	8月3日(土)	8月研修会	コスモス教室軽スポーツ大会	中央公民館
7	8月3日(土)	第2回 運営委員会	今後の事業計画について	中央公民館
8	9月7日(土)	9月研修会	大網白里市軽スポーツ大会	大網白里アリーナ
9	10月16日(水)	10月研修会	日帰り移動研修(近隣)	茂原市立美術館 長南町郷土資料館
10	11月14日(木)	11月研修会	千葉県出前講座 「生協の長寿の秘訣は食事から」	中央公民館
11	12月11日(水)	12月研修会	食事会「懇親会」	中央公民館
12	1月16日(木)	1月研修会	懇親会「新年会」	山中荘
13	2月18日(火)	2月研修会	日帰り移動研修(県内)	君津市漁業資料館 館山市立渚の博物館
14	3月10日(火)	第3回 運営委員会	令和2年度事業計画他	中央公民館
15	3月14日(土)	役員選考委員会	令和2年度役員選考	中央公民館

■生涯学習課 白里公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
白里公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（絵手紙・書道・水彩画・英会話・カラオケ・太極拳・ゆったりヨガ・あみもの・着付）各22回/年</p> <p>特別講座（親子ハーバリウム体験教室2回/年・小学生クラフトバンド教室1回/年・子どもクリスマスリース作り教室1回/年・小学生勾玉作り体験教室1回/年）</p>	<p>白里公民館主催事業参加者負担金 (6)</p> <p>1,057</p>	1,130	2	B	<p>主催事業（定期講座）9教室を開催しました。</p> <p>また、特別講座として、夏に親子ハーバリウム体験教室、小学生クラフトバンド教室、及び小学生勾玉作り体験教室を、冬には親子ハーバリウム体験教室、子どもクリスマスリース作り教室をそれぞれ開催しました。</p> <p>今後も、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p>
白里公民館一般事務	<p>公民館運営に係わる消耗品費及び通信運搬費などを支出します。</p>	25	18	2	B	<p>日常的に節約に努めています。今後も経費の削減に努めてまいります。</p>

<p>白里公民館施設維持管理事務</p>	<p>白里公民館の光熱水費・施設修繕料及び火災保険等の事務を行います。</p> <p>また、施設維持管理契約及び土地・機械借上料等の業務を行います。</p>	<p>施設使用料 (313)</p> <p>コピー機使用料 (39)</p> <p>4,335</p>	<p>施設使用料 (340)</p> <p>コピー機使用料 (50)</p> <p>4,969</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>光熱水費は、節約に努めました。</p> <p>修繕料は、講堂照明リモコンブレーカ交換、女子トイレ詰まり解消工事のほか、台風の影響で破損した自動ドアの部品交換工事、外部物置屋根の修理工事を行いました。</p> <p>また、白里公民館を地域活動の場として提供するため、電気保安管理業務、消防設備保守点検業務、空調機保守点検業務、警備業務、清掃業務、樹木管理業務、自動ドア保守点検業務、建築物定期調査業務、駐車場用地土地借上業務、AED借上業務等を行いました。</p> <p>今後も、利用者の利便性を考慮し適正な維持管理に努めてまいります。</p>
<p>事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す</p>						

・白里公民館利用状況

	年 度	平成 30 年度		令和元年度		前年比
		回数	人 数	回数	人 数	
白 里 公 民 館	利用件数	714		692		96.92%
	利用人数	8,100		7,268		89.73%
	昼間利用件数	711		691		97.19%
	夜間利用件数	3		1		33.33%
	開館日数	294		290		98.64%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	205	2,508	195	2,209	88.08%
	同好会	305	3,032	281	2,586	85.57%
	青少年	0	0	0	0	—
	婦 人	0	0	0	0	—
	成 人	183	2,154	175	1,609	74.70%
	高 齢 者	0	0	0	0	—
	市 役 所	21	406	41	864	212.81%
	自 治 会	0	0	0	0	—
	そ の 他	0	0	0	0	—
合 計	714	8,100	692	7,268	89.73%	

・白里公民館主催事業

(単位：人)

教室名	女	男	計
絵手紙教室	13	1	14
書道教室	11	2	13
水彩画教室	10	2	12
英会話	8	4	12
カラオケ教室	10	6	16
太極拳教室	12	3	15
ゆったりヨガ教室	24	1	25
あみもの教室	18	0	18
着付教室	11	0	11
親子ハーバリウム体験教室 (夏・冬)	51	6	57
小学生クラフトバンド教室	15	5	20
子どもクリスマスリース作り教室	10	2	12
小学生勾玉作り体験教室	13	7	20

■生涯学習課 中部コミュニティセンター

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中部コミュニティセンター主催事業	生涯学習の一環として、定期講座を開催します。	160	227	2	B	定期講座料理教室に加え、特別講座の子どもおりがみ教室、遊んで学ぼう子ども英会話、大人のおりがみ教室開講しました。学習内容等の改善に努め、各種教室の利用拡大を図ってまいります。
中部コミュニティセンター一般事務	中部コミュニティセンターの施設貸出し等施設の使用に関する事業を行います。(臨時職員給与等含む)	2,352	2,398	2	B	臨時職員を適切に配置し、施設の貸出業務及び事務処理等を行いました。引き続き、業務運営が滞りなく進むよう努めてまいります。
中部コミュニティセンター施設維持管理	中部コミュニティセンターの施設維持管理契約、光熱水費等の支払いの業務を行います。 また、老朽化した視聴覚室の空調機器を更新することにより、利用者の利便性向上を図ることができました。	(施設利用料) (777) (コピー使用料) (77) (公衆電話使用料) (2) 19,342	(施設使用料) (778) (コピー使用料) (96) (公衆電話使用料) (3) 8,176	2	B	消防用設備保守・空調機保守・自動ドア保守・エレベーター保守・警備・清掃・樹木管理等の委託契約に関する業務を行うとともに、施設の円滑な運営のため消耗品費・光熱水費・通信運搬費等の節約に努めてまいります。 また、築26年経過し施設の老朽化がすすんでいるため、引き続き利用者の利便と安全を考慮し維持管理に努めてまいります。

						なお、視聴覚室空調機器更新工事は完了しました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

・中部コミュニティセンター利用状況

	年 度	平成 30 年度		令和元年度		前年比	
		回数	人数	回数	人 数	前年比	
中部 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	利用件数	1,404		1,261		89.81%	
	利用人数	19,220		16,840		87.62%	
	昼間利用件数	1,330		1,188		89.32%	
	夜間利用件数	74		73		98.65%	
	開館日数	294		288		97.96%	
		回数	人数	回数	人 数	前年比	
	主催教室	40	534	34	293	85.00%	54.87%
	同好会	517	6,452	478	5,720	92.46%	88.65%
	青少年	17	211	15	196	88.24%	92.89%
	婦 人	3	96	2	42	66.67%	43.75%
	成 人	420	5,065	446	4,791	106.19%	94.59%
	高 齢 者	23	356	19	321	82.61%	90.17%
	市役所	175	3,214	81	2,427	46.29%	75.51%
	自治会	8	101	5	61	62.50%	60.40%
その他	201	3,191	181	2,989	90.05%	93.67%	
合 計	1,404	19,220	1,261	16,840	89.81%	87.62%	

※小数第3位四捨五入

・主催教室参加者数

(単位：人)

教室名	女	男	計
料理教室	9	3	12
特別講座	女	男	計
子どもおりがみ教室 (全3回)	39	19	58
遊んで学ぼう子ども英会話 (全4回)	37	24	61
大人のおりがみ教室 (全1回)	14	0	14

※子どもおりがみ教室

年長児～小学6年生と保護者

※遊んで学ぼう子ども英会話

小学1年生～3年生

※大人のおりがみ教室

大人

4 資 料

【 教育関係委員等 】

教育支援委員会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	医 師
原 田 千鶴子	医 師
林 重 充	医 師
竹 内 久	学識経験者
金 坂 京 子	学識経験者
小野崎 義 一	教育職員
根 本 敦	教育職員
小 川 隆	教育職員
山 桐 千恵子	教育職員
山 崎 和 代	教育職員

学 校 医

任期：2年 令和2年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	増穂北小学校、増穂幼稚園、白里幼稚園
鈴 木 文 夫	大網小学校、大網東小学校、大網中学校
氏 原 康 之	大網小学校、大網東小学校、増穂小学校
木 田 博 隆	瑞穂小学校、大網中学校
原 田 千鶴子	大網幼稚園
平 井 伸 司	大網小学校、季美の森小学校、大網中学校
山 口 喜一郎	季美の森小学校、大網小学校
鈴 木 秀 明	大網小学校、増穂小学校
佐久間 猛	増穂小学校、増穂中学校
安 原 晃 一	白里小学校、白里中学校
鈴 木 将	白里小学校、白里中学校
錦 織 吉 宏	増穂北小学校、大網中学校、大網幼稚園
橋 本 真一郎	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校
埴 谷 一 夫	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校
福 島 多 聞	瑞穂小学校、大網中学校
赤 沼 篤 夫	瑞穂小学校、瑞穂幼稚園
鈴 木 秀 明	白里小学校
薛 孝太郎	大網小学校、大網東小学校、大網中学校

学校歯科医

任期：2年 令和2年3月31日まで

氏名	備考
江澤 義隆	増穂中学校、増穂小学校
宇井 康悦	瑞穂小学校、増穂北小学校
大塚 孝也	白里中学校、白里小学校
齋藤 晃朗	白里中学校、白里小学校、白里幼稚園
串 哲也	季美の森小学校、大網小学校
倉島 英俊	季美の森小学校、大網中学校
古川 弘通	大網小学校
積田 正和	大網中学校、大網東小学校
加納 晃嗣	瑞穂小学校、大網中学校
秋庭 弘和	増穂小学校、増穂幼稚園
黒澤 秀一	大網小学校、白里小学校、大網中学校
倉島 智子	大網幼稚園、瑞穂幼稚園
大内 健二	瑞穂小学校、大網中学校
高井 真太郎	増穂北小学校、増穂中学校
伊藤 喜清	大網小学校、大網東小学校
和田 美昭	瑞穂小学校、大網中学校

学校薬剤師

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏名	備考
安藤 公一	季美の森小学校
高田 裕一朗	瑞穂小学校
石井 祐男	大網小学校、大網幼稚園、瑞穂幼稚園
布留川 浩之	大網東小学校
利根川 健一	増穂小学校、増穂幼稚園
瀧本 眞理子	増穂北小学校、大網中学校
米澤 正明	白里小学校、白里中学校、白里幼稚園
小林 宗平	増穂中学校

学校評議員

任期：1年 令和2年3月31日まで

氏 名	備 考
村 田 陽 一	大網小学校
大 野 哲 朗	大網小学校
内 山 仁 美	大網小学校
畠 山 康 子	大網小学校
上 野 治 男	瑞穂小学校
齋 藤 政 枝	瑞穂小学校
恵 藤 幸 久	瑞穂小学校
鈴 木 義 孝	瑞穂小学校
北 田 勲	増穂小学校
太 田 裕 子	増穂小学校
松 本 哲	増穂小学校
佐 藤 聡	増穂小学校
齋 藤 義 和	白里小学校
渡 邊 賢 一	白里小学校
長 谷 川 雄 一	白里小学校
飯 倉 秀 樹	白里小学校
土 屋 敏 則	大網東小学校
長 門 まさ子	大網東小学校
阿 井 弘 美	大網東小学校
積 田 正 和	大網東小学校
齊 藤 訓 男	増穂北小学校
板 倉 幸 子	増穂北小学校
小 枝 伸 知	増穂北小学校
上 田 光 子	増穂北小学校
伊 藤 武	季美の森小学校
植 竹 英 雄	季美の森小学校
杉 浦 浩 一	季美の森小学校
畠 山 梅 子	季美の森小学校
竹 内 久	大網中学校
中 村 美 香	大網中学校
並 木 洋	大網中学校
伊 藤 英 子	大網中学校
高 山 義 則	白里中学校
八 角 榮 子	白里中学校
新 妻 美 保	白里中学校
野 口 裕 之	白里中学校
藤 田 実	増穂中学校
佐 久 間 力	増穂中学校
豊 田 光 信	増穂中学校
鐵 本 久美子	増穂中学校

社会教育委員

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
小坂井 隆	委員長
佐久間 文 孝	副委員長
板 倉 江美子	副委員長
内 山 知 良	
古 川 和 義	
大 村 和 樹	
大 塚 孔 久	
北 田 守 男	
八 角 榮 子	
行 木 博	
松 尾 君 子	
川 嶋 哲	

文化財審議会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
古 山 豊	会 長
完 倉 富 美	副会長
古 川 幸 子	副会長
佐久間 文 孝	
竹 内 久	
古 内 茂	
小 高 春 雄	
八 角 俊	
吉 田 文 也	
石 本 俊 則	

子ども読書活動推進計画検討委員会委員 任期：計画を策定した日まで

氏 名	備 考
織 本 慶 一	委員長
佐久間 直 美	副委員長
長 門 春 江	
金 澤 れい子	
石 川 裕 将	
松 戸 敏 彦	
石 原 治 幸	
古 内 衛	

放課後子どもプラン運営委員会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏名	備考
丸田光男	委員長
行木博	副委員長
湯浅誠	
宮崎久紀	
大村和樹	
八角榮子	
川嶋哲	
竹内光子	
織本慶一	
齊藤隆廣	

スポーツ推進委員

任期：2年 令和2年3月31日まで

氏名	備考
山之井 壽美江	委員長 バレーボール
大塚 孔久	副委員長 陸上競技
佐土平 昌子	副委員長 バレーボール
藤井 弘	副委員長 柔道
加藤 正実	副委員長 バレーボール
高橋 正己	野球
須合 京子	バレーボール
川崎 宏薫	卓球
星野 美奈子	バドミントン
竹田 秀代	ソフトボール
佐々木 明美	バレーボール
小田切 基樹	サッカー
平野 進	卓球
大塚 喜代春	野球
高山 育男	陸上競技
今井 一貴	野球
大橋 佳久	サッカー
渡辺 多恵	陸上競技
泉 恵子	バレーボール
三枝 史佳	水泳

公民館運営審議会

任期：2年 令和3年11月30日まで

氏名	備考
古山 豊	委員長
八角 榮子	副委員長
佐々木 元雄	
後藤 正義	
北田 守男	
大塚 孔久	
岡野 養周	
古川 和義	
田中 肇	
渡邊 稔典	
白石 孝昭	
蔭山 絹子	
鈴木 幸子	

令和2年3月31日現在

図書室協議会

任期：2年 令和3年8月31日まで

氏名	備考
工川 洋	委員長
星見 和子	副委員長
小坂井 隆	
加藤 良子	
小野崎 義一	
鈴木 幸子	新規
中村 幸雄	
佐々木 未来	
今橋 鮎美	

令和2年3月31日現在

美術品購入選定委員会

※ 任期：2年 平成27年9月30日以降は委嘱していません。